

国(地域)別輸入動向

2023年における北九州港の国(地域)別輸入額及び構成比は、図-20のとおりである。

中華人民共和国、オーストラリア、タイ、アメリカ合衆国、マレーシアの上位5カ国で1兆574億円となり、輸入額全体の62.7%(前年比2.8%ポイント低下)を占める。また上位3カ国では、53.2%を占めている。

上位10カ国をみると、タイが前年比5.6%増で前年第5位から第3位、アメリカ合衆国が前年比52.7%増で前年第8位から第4位に、フィリピンが前年比47.0%増で前年第10位から第8位に順位を上げた。また、インドネシアが前年比35.3%減で前年第3位から第7位に、マレーシアが前年比18.9%減で前年第4位から第5位に、ロシアが前年比38.4%減で第7位から第21位にそれぞれ順位を下げた。

輸入元を地域分類別にみると、ASEAN10カ国への輸入額は前年比6.2%減の3,536億円で、輸入全体の21.0%(前年比0.8%ポイント低下)を占めている。東アジア主要地域からの輸入額は1兆956億円となり、輸入全体の64.9%(前年比2.0%ポイント上昇)を占める。

1 中華人民共和国

2023年の中華人民共和国からの品目別輸入額及び構成比は図-21のとおり。輸入額は前年比5.7%(328億円)増の6,113億円となった。全体に占める割合は36.2%で前年から2.7%ポイント上昇し、30年連続で第1位となった。

品目別では、前年第1位の無機化合物と前年第2位の電気機器の順位が入れ替わったほか、前年第5位の有機化合物と前年第6位の家具が入れ替わった。

電気機器	(1,332億円、前年比 35.0%増)
無機化合物	(1,008億円、前年比 16.2%減)
輸送用機器	(824億円、前年比 38.4%増)
一般機械	(566億円、前年比 19.5%増)
家具	(363億円、前年比 27.4%増)

2 オーストラリア

2023年のオーストラリアからの品目別輸入額及び構成比は図-22のとおり。輸入額は前年比26.9%(707億円)減の1,927億円となった。全体に占める割合は11.4%で前年から3.9%ポイント低下したが、3年連続で第2位となった。

品目別では、前年第9位の木材及びコルクが第5位に順位を上げた。

石炭	(1,130億円、前年比 33.5%減)
天然ガス及び製造ガス	(508億円、前年比 28.0%減)
鉄鉱石	(127億円、前年比 131.9%増)
糖類及び同調製品・はちみつ	(73億円、前年比 78.1%増)
木材及びコルク	(14億円、前年比 5.7%増)

図-20 北九州港の国(地域)別の輸入額及び構成比

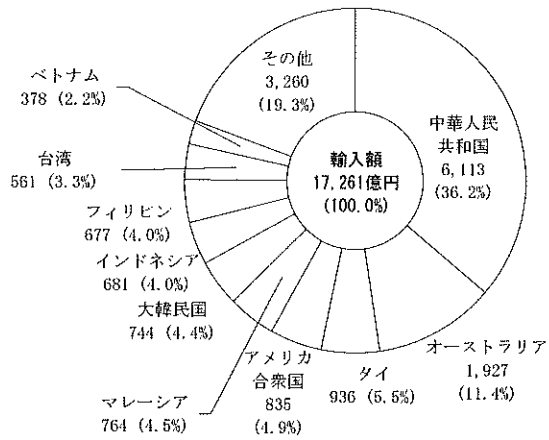


図-21 中華人民共和国からの品目別輸入額及び構成比

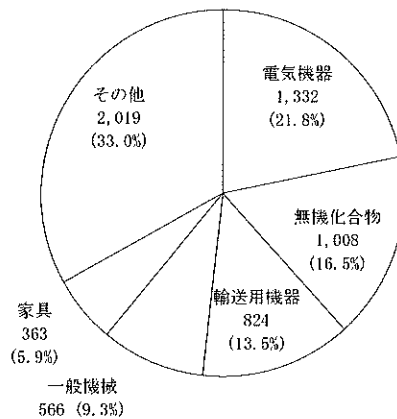
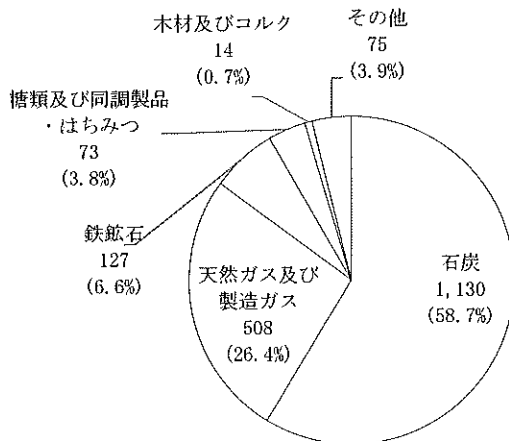


図-22 オーストラリアからの品目別輸入額及び構成比



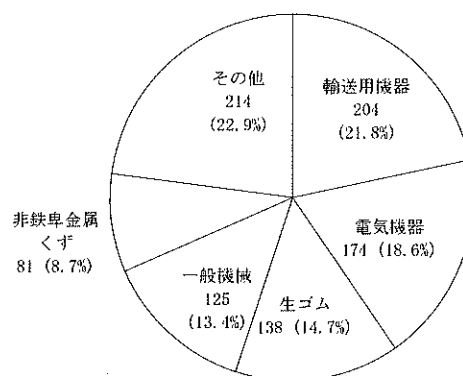
3 タイ

2023年のタイからの品目別輸入額及び構成比は図-23のとおり。輸入額は前年比5.6%（50億円）増の936億円となった。全体に占める割合は5.5%で前年から0.4%ポイント上昇し、順位を前年から2つ上げて第3位となった。

品目別では、前年第2位の輸送用機器が第1位に、前年第3位の電気機器が第2位に順位を上げた。また、前年第1位の生ゴムが第3位に順位を下げた。

輸送用機器	（ 204億円、前年比 21.9%増）
電気機器	（ 174億円、前年比 85.4%増）
生ゴム	（ 138億円、前年比 37.4%減）
一般機械	（ 125億円、前年比 39.5%増）
非鉄卑金属くず	（ 81億円、前年比 9.0%減）

図-23 タイからの品目別輸入額及び構成比



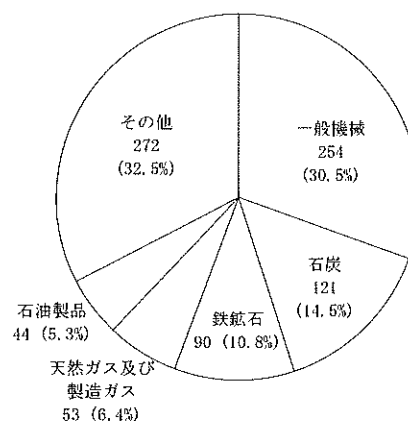
4 アメリカ合衆国

2023年のアメリカ合衆国からの品目別輸入額及び構成比は図-24のとおり。輸入額は前年比52.7%（288億円）増の835億円となった。全体に占める割合は4.9%で前年から1.7%ポイント上昇し、順位を前年から4つ上げて第4位となった。

品目別では、第3位の鉄鉱石、第4位の天然ガス及び製造ガスがそれぞれ前年から全増であった。また、前年第1位の石炭と前年第2位の一般機械の順位が入れ替わった。

一般機械	（ 254億円、前年比 223.7%増）
石炭	（ 121億円、前年比 20.6%増）
鉄鉱石	（ 90億円、全増）
天然ガス及び製造ガス	（ 53億円、全増）
石油製品	（ 44億円、前年比 25.4%減）

図-24 アメリカ合衆国からの品目別輸入額及び構成比



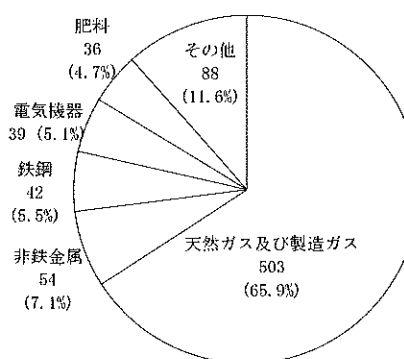
5 マレーシア

2023年のマレーシアからの品目別輸入額及び構成比は図-25のとおり。輸入額は前年18.9%（178億円）減の764億円となった。全体に占める割合は4.5%で前年から1.0%ポイント低下し、順位を前年から1つ下げて第5位となった。

品目別では、前年第5位の鉄鋼が第3位に、前年第6位の電気機器が第4位にそれぞれ順位を上げた。また、前年第3位の肥料が第5位に、前年第4位の再輸入品が第8位に順位を下げた。

天然ガス及び製造ガス	（ 503億円、前年比 2.3%増）
非鉄金属	（ 54億円、前年比 58.6%減）
鉄鋼	（ 42億円、前年比 29.5%減）
電気機器	（ 39億円、前年比 78.0%増）
肥料	（ 36億円、前年比 48.9%減）

図-25 マレーシアからの品目別輸入額及び構成比



6 その他

第6位は大韓民国で前年比10.1%減の744億円、第7位はインドネシアで前年比35.3%減の681億円、第8位はフィリピンで前年比47.0%増の677億円、第9位は台湾で前年比20.9%増の561億円、第10位はベトナムで前年比5.5%増の378億円と続いている。

また、北九州港の主な輸入元を地域分類で比較すると、アジア（1兆1,174億円、前年比1.1%増）、大洋州（1,944億円、前年比28.3%減）、北米（1,031億円、前年比24.6%増）の順となる。